

職員の声

◇能登半島地震災害支援で災害派遣に行ってきました◇

実際に災害派遣へ行った職員に話を聞きました。



地域福祉推進課 齋藤主任
(写真一番右)

どんなニーズが多かった？

家具の搬出、落ちた瓦・倒れたブロックの片づけ、倒れたタンス起こし、割れた茶碗の片づけ等、さまざまなニーズがありました。

最後に一言

被害が大きすぎて、復興には時間がかかりそうです。毎日、全国各地からボランティアが支援に入り復旧・復興に向けて動いています。みなさんからのご支援・ご協力もお願いします。

現地で感じたことは？

仮設住宅に移っている人でも日中片づけで自宅に戻る人が多く、全壊になった自宅の前に、「戻るころはここしかない」と涙ながらに立ちすくむ人もいました。今自分にできることは何だろうと考えさせられました。今後は被災者のメンタルケアが重要になってくると感じました。



災害について改めて考えてみよう！

毎年9月は防災月間です。いつ起こるかわからない台風や地震などの自然災害について、災害に備えるための準備期間として家庭でできることを考えてみましょう。

非常時の持ち出し品を準備しましょう

◆非常時の持ち出し品の準備

普段の生活を振り返りながら優先順位を決めて非常時の持ち出し品を準備しましょう(家族の人数や年齢によって持ち出し品の種類や量は変わるため注意！)

◆危険個所の確認

家の外で危険なところはないか確認しましょう

◆物の移動と排水溝等の確認

台風時の強風や大雨での浸水を防ぐため、家の中に物を移動して、側溝・排水溝を定期的に掃除しましょう

非常食や電池を確認しましょう

◆非常食の消費期限や電池の確認

消費期限が近い非常食は買い替え、電池残量が少ない場合には交換しましょう

◆避難経路、連絡手段の確認

逃げる場所や道順、連絡方法を確認しましょう

◆避難場所、災害用伝言ダイヤル等の確認

家庭内で、避難場所の確認や災害用伝言ダイヤル等の利用方法を確認し、非常時に利用できるよう把握しましょう

～ボランティア登録のお願い～

誰かのために
力になりたい人
ボランティア登録
お願いします!!

被災者の生活再建に向けた支援活動をしていただける人に、平時よりボランティア登録をお願いしています。

- 登録できる人：個人または団体
(会社、ボランティアグループ等)
- 登録方法：QRコードからの登録または
本所・支所に直接来所して登録
※団体の申し込みは直接来所ください
- 問合せ先：社協 本所 (76-4111)

申込フォームは
こちら



各種義援金のお知らせ

現在、以下の義援金を窓口で受け付けています。義援金は、被災地の復興と被災者の支援に役立てるため、群馬県共同募金会を通じ被災地の共同募金会へ送られます。詳細については、社協のホームページまたは群馬県共同募金会のホームページを確認ください。

<義援金の名称と受付期間>

| | | |
|------|--------------------------|--------------|
| No.1 | 令和6年能登半島地震災害義援金(中央共同募金会) | 令和6年12月27日まで |
| No.2 | 令和6年7月大雨災害義援金(中央共同募金会) | |

※以下の被災した県を指定して寄付することもできます。
〔No.1…富山県・石川県・新潟県・福井県 / No.2…山形県・秋田県〕

<お寄せいただいた義援金>

・令和6年能登半島地震災害義援金 匿名 156円
ふくしまルシェinつばさ募金箱 6,034円

